



▲道の駅猪苗代の加工室



▲研修会の様子

開業3年目の道の駅猪苗代では
出荷者協議会会員を募集しています

道の駅猪苗代内の物産コーナーでは、土産品や安全でおいしい農畜産物、惣菜などを販売しています。

販売品の多くは、道の駅猪苗代農産物等出荷者協議会の会員が生産・製造した品物です。出荷者協議会の主な活動は、道の駅猪苗代での販売と新製品の開発や研究、計画的に出荷するための研修会などを行っています。

出荷者協議会では、町内の人で農産物や加工品を出荷したい人を随時募集しています。また、道の駅猪苗代内には六次化加工室があり、試作品を製造することができます(有料)。六次化加工室を利用して試作品を開発してみましよう。申込方法など、詳しくは道の駅猪苗代へお問い合わせください。

▼問い合わせ先
道の駅猪苗代

☎(36)7676

▼営業時間 午前9時〜午後6時まで

スクールピックアップ

猪苗代高校
公務員講座が本格始動



▶熱心に生徒を指導するケイセンビジネス公務員カレッジの佐久間睦夫入試広報部長(中央)

猪苗代高校では4月16日から「公務員講座」が本格始動しました。同校では昨年9月に郡山市のケイセンビジネス公務員カレッジと連携協定を締結。講座を希望する生徒は、放課後や夏休み期間を活用して受講することができ、市町村職員や警察官、消防官などの採用試験の合格を目指します。また、希望者はケイセンビジネス公務員カレッジで土曜日に開催される講座を受講することもできます。

ケイセンビジネス公務員カレッジの講師は主に数的推理や資料解釈などの一般知能などを、同校の教諭が一般知識や面接、小論文対策などを担当します。講師の費用は同校後援会が負担するため、生徒は資料代のみで受講することができます。佐藤京治校長は「就職に強い生徒の育成を目指したい」と話しました。

笑顔でこんにちは



真菜ちゃんお気に入りのコーディネートで「ハイ、チーズ！」

真菜ちゃんの名前には、「みんなに愛される優しい人になってほしい」。そんなパパとママの願いが込められています。

二瓶 真菜 ちゃん

平成26年12月生まれ

～釜井

勝広さん・智美さんご夫妻の三女

おしゃれが大好きな真菜ちゃん。お出掛けの前には、おもちゃの化粧道具でバッチリお化粧。普段着る服も毎日自分で選んでいます。4月に入園したひまわりこども園ではたくさん友だちができて、毎日楽しく通っています。こども園から帰ると、大好きなおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に過ごしている真菜ちゃん。休日は、パパの勝広さんと一緒に散歩を楽しんでいるそうです。

二人のお姉ちゃんとはパズルや鬼ごっこをして仲良く遊んでいるんだとか。ママの智美さんは「長女の莉奈と次女の結希もよく妹の面倒をみてくれて助かります」と笑顔で話します。勝広さんは「素直で正直な人に育ってほしいです」と話しました。※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。☎(62)2111

地域おこし協力隊通信

私たちが地域を元気に！
地域おこし協力隊

石川 諒大さん

主な活動内容：地域振興支援



今年5月から地域おこし協力隊として町企画財務課に配属となりました石川諒大です。茨城県出身の24歳です。大学4年間を福島県で過ごし、猪苗代町には何度も訪れていました。その際に体感した町の魅力に取りつかれ、ついに移住に至りました。大学卒業後は、東京のIT企業に勤務した経験があり、得意分野であるITの知見を生かして、地域の力になっていきたいと思っています。現在の業務は、廃校などの公共不動産活用支援の一つとして、旧山瀉小学校施設の事業を担当しています。事業者と共に、本施設の有効活用を努めるほか、猪苗代湖やスキー場を生かしたイベントを企画し、町の交流人口増加を図りたいと考えています。これから猪苗代町を自分の足で歩き回り、さまざまな魅力発見とさらなる情報発信をしていきたいと思っていますので、見かけた際にはぜひ声を掛けてください。地域の特性を生かした取り組みを発信していきますので、どうぞよろしくお願いたします。